

鳥取港振興会 ニュース

港湾だより75号

(令和4年3月発行)



写真:鳥取港コンテナ船試験輸送(令和3年10月)

INDEX

- 令和3年度鳥取港コンテナ船試験輸送
- 鳥取港振興会の現況
- 鳥取港賑わいづくり意見交換会の開催
- クルーズ船社による鳥取視察
- 令和3年鳥取港港湾統計年報【速報値】
- 令和4年度鳥取県予算(鳥取港関係)
- ポナン社クルーズ船「ル・ソレアル」鳥取初寄港決定

発行:鳥取港振興会

令和3年度鳥取港コンテナ船試験輸送

鳥取県では、物流業界が直面しているドライバー不足や、リダンダンシー確保といった課題に対応するため、コンテナ船による試験輸送を、令和2年度より行っています。

令和3年度は、10月16日(土)に、内航コンテナ船「みかげ」が鳥取港に寄港し実施されました。

井本商運株式会社(本社:神戸市)が運航する既存の内航コンテナ航路(敦賀港～大竹港)を活用した試験輸送。鳥取港には16日早朝に入港し、地元企業が手配した40フィート型ハイキューブコンテナ等を船積みして、同日正午頃に博多港へ向けて出港しました。

コンテナは、博多港で外航船社の航路サービスを利用して、仕向先となる東南アジア等に輸出されました。

イメージ図



- ・船名:「みかげ」
- ・運航船社:井本商運(株)
- ・総トン数:749総トン
- ・コンテナ積載能力:194TEU

■輸送貨物

品目	仕向先	数量	荷主
紙製品	東南アジア	12個	三洋製紙(株)
中古自動車部品等	東南アジア	2個	(有)西川商会
中古農業機械	東南アジア等	5個	(株)MEトレーディング
食品	国内	2個	日本通運(株)
	計	21個	

■改善点や課題(主なもの)

【令和2年度試験輸送からの改善点】

- ・外航船社の限定(積替え効率の向上)
- ・空コンテナ一括海上輸送(輸送費用の大幅削減)
- ・関係港や関係者との連携強化・関係構築(他港助成金利用等)

【令和3年度試験輸送から見えた課題】

- ・スポット単価によるコスト増
- ・クローラークレーンのみの利用による荷役時間増
- ・輸入貨物の取り扱い(未実施)



鳥取港でのクローラークレーンによる荷役の様子

■関係者との意見交換・船社への働きかけ

今回の試験輸送を通じて、関係する博多港・敦賀港・大竹港との連携を強化するため、関係者と意見交換等を行いました。また、船社に対しては、鳥取港へのコンテナ船の定期寄港要請を継続して行っています。



博多港関係者との意見交換
(博多港でのトランシッパ視察)



敦賀港関係者との意見交換
(連携方策について協議)



大竹港関係者との意見交換
(大竹港での荷役視察)

令和4年度も試験輸送を実施します

鳥取県は、コンテナ定期航路化に向け、令和4年度も試験輸送を計画しており、現在、参加企業を募集しています。取り扱い貨物は、外貿(博多港で積替えての輸出・輸入)及び内貿(博多港・敦賀港・大竹港で積替えての移出・移入)貨物を想定しています。

鳥取港を利用した海上輸送に興味・関心のある方は、是非ともご一報ください。

令和3年鳥取港港湾統計年報【速報値】

令和3年の鳥取港の取扱貨物量は、486,893トンで、前年と比べて5,325トンの増(対前年1.1%増)となり、平成29年以来4年ぶりに、対前年比が増加となりました。

内貿(移出入)貨物は、移出は砂利・砂(対前年皆減)が減少、移入は砂利・砂(対前年20.0%増)が増加し、内貿(移出入)貨物全体では459,943トンと、前年と比べて308トンの減(対前年0.1%減)となりました。

外貿(輸出入)貨物は、凍結防止剤(対前年446.7%増)の輸入が増加、木質バイオマスボイラー用燃料のPKS(対前年42.4%減)の輸入が減少し、外貿(輸出入)貨物全体で26,950トンと、前年と比べて5,633トンの増(対前年26.4%増)となりました。

コンテナ貨物は、鳥取港コンテナ貨物船試験輸送により、紙製品(24TEU)、中古農業機械(9TEU)、中古自動車部品(2TEU)、中古家具(2TEU)、食品(2TEU)の取り扱いがありました。

■鳥取港取扱貨物量

(単位：トン)

	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年
全体取扱貨物量	806,767	639,781	541,434	481,568	486,893

■全体貨物(項目別)

(単位：トン)

内 貿			
	品種別	R2年	R3年
移出	石材	4,569	3,954
	水	2,818	2,679
	重油	1,326	1,142
	窯業品(消波ブロック)	-	910
	水産品	-	95
	石油製品	22	19
	砂利・砂	6,200	-
	その他製造工業品(人工漁礁)	734	-
	紙・パルプ(コンテナ)	200	290
	産業機械(コンテナ)	29	77
	自動車部品(コンテナ)	16	14
	家具装備品(コンテナ)	-	10
	野菜・果物(コンテナ)	-	2
移出計	15,914	9,192	
移入	砂利・砂(うち製鋼スラグ)	240,559(176,904)	288,573(224,373)
	石灰石	133,660	94,200
	セメント	39,190	41,060
	重油	23,367	19,657
	石材	4,135	4,408
	水産品	2,276	2,133
	化学薬品	1,150	720
	移入計	444,337	450,751
移出入計	460,251	459,943	

外 貿			
	品種別	R2年	R3年
輸出	-	-	-
	-	-	-
	-	-	-
	-	-	-
	-	-	-
	-	-	-
	-	-	-
	-	-	-
	-	-	-
	-	-	-
	-	-	-
輸出計	-	-	
輸入	動植物性製造飼肥料(PKS)	18,317	10,550
	化学薬品(凍結防止剤)	3,000	16,400
	-	-	-
	-	-	-
	-	-	-
	-	-	-
輸入計	21,317	26,950	
輸出入計	21,317	26,950	

■コンテナ貨物

(単位：TEU)

内 貿			
	品種別	R2年	R3年
移出	紙・パルプ	18	24
	産業機械	4	9
	自動車部品	2	2
	家具装備品	-	2
	野菜・果物	-	2
	移出計	24	39
移入	空コンテナ	-	39
	移入計	-	39
移出入計	24	78	

【TEU】

TEUとは、20ft(コンテナの長さ)換算のコンテナ取扱個数の単位。

(1TEU=20フィートコンテナ1本)

令和4年度鳥取県予算(鳥取港関係)

鳥取県は、令和2年に改訂した鳥取港港湾計画に基づき、令和4年度も引き続き、8号岸壁増深や第2防波堤延伸・嵩上げを行います。また、新規事業として西浜地区の長寿命化計画策定を行う他、令和2年度から実施しているコンテナ貨物船の試験輸送等を行い、鳥取港の利便性向上を図る取組が推進されます。

(単位：千円)

事業名	R4予算	概要
社会資本整備総合交付金(港湾)	53,000	第2防波堤の延伸、西浜緑化 鳥取港千代地区8号岸壁増深(-5.0m⇒-6.5m)
港湾事業(補助)	12,000	第2防波堤嵩上げ
海岸メンテナンス事業(港湾海岸)	6,000	鳥取港海岸(西浜地区)長寿命化計画策定
鳥取港コンテナ取扱可能性調査事業	70,300	コンテナ貨物試験輸送等

鳥取港賑わいづくり意見交換会の開催

「鳥取港賑わいづくり検討会」(地元経済団体、地元関係者、行政団体で構成)は、鳥取港周辺エリアの賑わいを図るための重点目標として、以下のとおり、将来ビジョンの設定及び基本方針の策定を行っています。

- ①鳥取港ならではの賑わいづくりの促進(鳥取港各地区の特色を活かした一体的な賑わいづくり)
- ②ツインポート化の促進(鳥取港・鳥取砂丘コナン空港の強みを活かし、連携による相乗効果により、集客力をアップ)
- ③集客増加や地域との交流への対応(来訪者の満足度アップ・二次交通や交通安全対策等の検討)
- ④情報発信の強化(多様なメディア・人材を活用し、ターゲット毎の情報発信を検討)

令和3年11月12日(金)、賀露地区公民館にて、鳥取港ならではの賑わいづくりを促進するための緑地整備計画に対する意見交換会が、賀露地区の住民を中心とした地元関係者を対象に、鳥取県主催で開催されました。

鳥取県から、賀露・西浜緑地の再整備案等について説明があり、賀露地区住民からは、「トイレ整備は、早急に行った方が良い。ただし、管理はしっかりしてほしい」「案内板設置など、遊歩道の目的地を明確にした方が良い」等、様々な意見が出されました。

鳥取県では、引き続き、地元関係者との意見交換を重ねながら、順次、計画・整備していくこととしています。



意見交換会の様子

■整備計画の素案



※図は、意見交換のための素案です。上記どおりに整備されるものではありません。

<現状課題と解決策(案)>

- 駐車場不足
⇒ 駐車場整備
- トイレ不足
⇒ 公共トイレ整備
- 休憩スペース不足
⇒ 緑地公園整備
デッキスペース整備

郵船クルーズ(株)運航部長 鳥取視察

令和3年4月16日(金)、クルーズ船「飛鳥II」を運航する郵船クルーズ(株)の村山運航部長(当時)が、鳥取港及び周辺観光地を視察しました。

「飛鳥II」は、水深の関係上、鳥取港への寄港はできませんが、郵船クルーズ(株)が2025年に就航させる予定の新造客船は、寄港が可能。視察中、村山部長より、「新造客船の鳥取寄港を考えている」とのコメントをいただきました。

鳥取港振興会は、令和3年11月に郵船クルーズ(株)本社(横浜市)を訪問し、ポートセールスを行いました。誘致に結び付けるため、今後も継続的に関係構築に努めます。



鳥取港視察の様子

フランスクルーズ船社ポナン日本・韓国支社長 鳥取視察

令和3年10月21日(木)～22日(金)、フランスのクルーズ船社ポナン社の伊知地日本・韓国支社長が、鳥取港及び周辺観光地を視察しました。

鳥取港に入港可能な「ル・ソレアル」が寄港した場合の観光地の候補地として、鳥取砂丘や浦富海岸等を訪問。鳥取県側からは、乗船客が体験できるアクティビティとして、鳥取城北高校相撲部の練習見学・交流会や、賀露の街並み散策等を提案し、「港に街並みが残っている場所は、日本ではあまり残っていない」等のコメントをいただくなど、好感触を得ました。



浦富海岸を視察する伊知地支社長(右)

鳥取港振興会の現況

鳥取港振興会の現況をご紹介します。
令和4年度事業計画は、5月頃に開催の総会にて、
会員の皆様にご審議いただく予定です。

～鳥取港振興会の概要～

- 1 目的
 - ・官民一体となって鳥取港の施設の整備及び施設の利用促進に積極的に取り組み、地域産業・経済の発展に寄与する。
- 2 会員数(令和4年3月31日時点)
 - ・57事業者・団体(会費:1万円)
- 3 事務局
 - ・鳥取県庁 空港港湾課内
2名(鳥取県・鳥取市からの派遣)
- 4 主な活動内容
 - ・貨物量増大、コンテナ定期航路開設に向け、関係機関・団体と連携・協力した鳥取港利用企業の掘り起こし。
 - ・クルーズ客船寄港に向けた、船社や旅行社等への誘致活動。
 - ・その他、助成事業・情報発信事業 等



鳥取港振興会事務局
「お気軽にお問い合わせください」

【鳥取港振興会役員(令和4年3月1日時点)】(敬称略)

役職	職名	氏名
会長	鳥取市長	深澤 義彦
副会長	鳥取商工会議所会頭	児嶋 祥悟
副会長	日本通運(株)山陰支店鳥取事業所長	渡辺 賢一
副会長	鳥取県県土整備部長	森田 豊充
理事	倉吉商工会議所会頭	倉都 祥行
理事	三洋製紙(株)取締役社長	井川 和永
理事	鳥取県漁業協同組合 代表理事組合長	景山 一夫
理事	鳥取市議会議長	寺坂 寛夫
理事	三洋テクノソリューションズ 鳥取(株)代表取締役社長	木村 裕一
理事	鳥取いなば農業協同組合 代表理事組合長	影井 克博
監事	日本興運(株)鳥取支店長	長野 達夫
監事	岩美町長	長戸 清
専務理事	鳥取県県土整備部空港 港湾課長	清水 丈二
常務理事	鳥取市都市整備部長	岡 和弘

※令和3年6月総会及び令和4年3月臨時総会で承認

令和4年度 鳥取港利用時の支援制度

<貿易>

●鳥取港外国貿易利用拡大補助金

- ・港湾荷役経費の補助(1/2補助) <補助上限額>
- ① 鳥取港にとって新規貿易貨物の場合 100万円
- ② 荷主等にとって新規貿易貨物の場合[2年間] 50万円
- ③ 荷主等の貿易貨物量が増加した場合 50万円
- ④ 上記①～③の該当荷主等が同一年度内に継続して輸出入を行う場合 30万円

- ※1. ①～③は年度内の1取引とし、併給はありません。
- ※2. 新規貨物の判断は、実行関税率表の分類単位で行い、過去5年間鳥取港で取扱いがない品目とします。
- ※3. 貨物量が前年度及び過去3カ年度平均実績と比較し年間500t(又は㎡)以上増加した場合とします。
- ※4. 補助回数は、年間4回までとします。見本品や試供品等の輸出入は対象外とします。

※上記①～③の補助を受けた事業者は、同貿易に係る港湾施設使用料が減免されます。
(鳥取港湾事務所へ別途申請が必要です)

- ① 岸壁使用料、荷役機械・上屋・野積場使用料を減免(最長10日間)
- ② 原木輸出における野積場の使用料は、最長30日間免除し、免除する野積場の面積の上限は6,000㎡とする。

<クルーズ船>

●鳥取港利用促進事業補助金

- ・タグボート回航料の補助(2隻まで) 70万円
- ・タグボートによる離着岸作業料の補助(1/2補助、2隻まで) 37万円

ポナン社クルーズ船「ル・ソリアル」鳥取初寄港決定

フランスのクルーズ会社ポナン社が所有する「ル・ソリアル」の鳥取港への初寄港が決定しました。

令和4年2月にポナン社が発表した「日本周遊クルーズ2023」によると、鳥取港には2023年4月17日(月)に寄港する予定です。

ポナン社のクルーズは欧米富裕層を対象としており、船内では本場のフランス料理など、最高級のサービスが堪能できることが特徴です。

鳥取港に寄港するコースのテーマは、「北前航路をたどる旅」。江戸時代中頃から明治にかけて日本海を往来していた北前船の寄港地をたどり、かつての日本の東洋文化を感じながら乗船客は鳥取港を訪れます。

今回の初寄港決定は、平成30年2月の平井知事、深澤鳥取市長(鳥取港振興会会長)によるトップセールスや、令和3年10月のポナン日本・韓国支社長による鳥取視察を経て実現したものです。

鳥取港には、大型クルーズ船が入港できないことから、ポナン社が運航する小型クルーズ船の寄港は、今後のクルーズ船誘致において大きな一歩となります。

鳥取港振興会では、新型コロナウイルス感染拡大が続く中、今後の状況を注視しつつ、関係者と連携しながら、寄港受入に向けて取り組んでいきます。

■ポナン社「北前航路をたどる旅」日程

2023年4月11日(火)～22日(土)12日間

4月11日(火)	小樽
4月13日(木)	酒田
4月14日(金)	佐渡
4月15日(土)	富山
4月16日(日)	伊根
4月17日(月)	鳥取
4月18日(火)	萩
4月19日(水)	釜山(韓国)
4月20日(木)	門司
4月21日(金)	御手洗、鞆の浦
4月22日(土)	大阪



クルーズ船「ル・ソリアル」の概要

- ・船社:ポナン[フランス]
- ・総トン数/全長:10,700トン/142m
- ・乗客定員/乗組員数:264名/140名

JCG 密輸(薬物・銃器)・密航

何か
おかしいなと
感じたら
118番
海上保安庁
緊急電話番号

水際防止

118番は海上保安庁緊急電話番号です。

編集後記

鳥取港振興会事務局では、新型コロナウイルス感染拡大が続く中、鳥取県・鳥取市等の関係者と連携し、試行錯誤しながらポートセールスを行う日々が続いております。

このような状況の中、今後も様々な方々のご意見をお伺いしながら、取り組みを推進していくことが大切であると考えております。

引き続き、鳥取港振興会の会員の皆様には、鳥取港の利用促進及び振興にご理解・ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。(上田)



「安全・安心な社会を目指して」
密輸情報の提供にご協力ください!



密輸ダイヤル(24時間受付)

シロイクロイ
0120-461-961

(携帯からも利用できます)

神戸税関 境税関支署 鳥取監視署
TEL.0857-25-1115



鳥取港振興会事務局

〒680-8570

鳥取市東町1丁目220番地(県本庁舎5階)

TEL(0857)22-1836/FAX(0857)22-1848

E-mail: tottoriport@tea.ocn.ne.jp